

2022 年度 事業計画書

学校法人 悠久崇徳学園

長岡崇徳大学

上越看護専門学校

I 学校法人悠久崇徳学園 事業計画の概要

1. 悠久崇徳学園 法人全体

(1) 設置学校の入学定員確保による財政基盤の強化と経費支出適正化の実施

- ・長岡崇徳大学は当年度に完成年度を迎え、長岡崇徳福祉専門学校は崇徳厚生事業団の長岡福祉協会へ設置者変更となった。当年度より設置校は何れも看護師の教育機関となる長岡崇徳大学と上越看護専門学校の2校の新体制となる。

学園自体、そして経営を取り巻く環境は大きく変化しており、この状況に対応するべく速やかに学生の進学動向の情報収集・分析を実施の上、エビデンスに基づく意思決定を行い、法人全体で入学定員の確保による財政基盤の強化と、前述の新体制下での学園運営の質の向上を図るとともに、経費支出の適正化を実施する。

(2) 学校法人統制機能の整備と充実

- ・大学の完成年度以降の運営体制・収支構造から、より効果的な統制体系を確立する。
- ・公認会計士及び監事監査、内部監査による内部統制の充実を図る。

(3) 戦略的な組織・業務改革の推進

- ・PDCA サイクルによる学園のガバナンス統治と社会的責任の追及。
- ・人事考課制度導入による教職員の人材育成体制の強化と、若年から中堅層の人材確保。

2. 長岡崇徳大学

(1) 教育課程の編成

- ・教育目的・目標を達成するために、教育課程を編成するとともに、「保健師助産師看護師学校養成所指定規則」に準拠し教育課程を新カリキュラムに編成し実施する（2022年4月から適用するカリキュラムの改正）。

(2) 学生の確保

- ・本学の強み・特色を生かし、効果的な広報活動による本学志願者増加を図る。
- ・Web、SNSを活用した、志願者（高校生）に対するPRの充実。
- ・高大接続改革に伴う、入試改革について、大学入学者選抜実施要項に基づき、ディプロマポリシー、カリキュラムポリシー、アドミッションポリシーに基づいた学生を受け入れるため、入学希望者の意欲・能力・適性を多面的・総合的に判定・評価した入試を実施する。

(3) 安定的な収入確保

- ・定員の確保により、学生生徒等納付金及び新潟県補助金の確実な収納を図る。
- ・公的研究費などの外部資金の獲得や寄付金などの確保により、収入の安定化を図る。

(4) 資産活用（合理的なリスク管理と運用効率の検討等）人的、物的資産の活用

- ・ICT（学務システム、会計システムなど）活用と業務の見直しにより、業務の合理化・効率化を図り、人的資産を有効に活用する。
- ・日頃のメンテナンスにより、建物、備品等の故障、修繕の発生を最小限に抑えることにより、支出削減を図る。

(5) 施設設備計画

- ・令和 3 年度からは、長岡看護福祉専門学校看護学科閉科に伴い使用していた施設設備が長岡崇徳大学に移管されたため、その施設の有効活用を図る。
- ・A 棟 5 階演習室の防音工事の実施予定（入試の面接や演習時に廊下に音が漏れるため）。

(6) 支出管理の徹底（兼務教職員の削減方針の徹底に努め人件費比率の改善等）

- ・予算の適切な執行
- ・予算執行状況を常に把握、周知し、無駄な支出を削減する。
- ・備品の共用などにより備品の重複購入を避ける。
- ・個人研究費の適正な支出管理を実施する（令和 3 年度より研究計画の提出及び予算案、研究報告提出を求め、適正な個人研究費の執行をめざす。財務課・内部監査・監事・公認会計士などとの連携によりガバナンスの構築強化を図る）。

(7) 財務予測の分析実施

- ・定期的（毎月、四半期毎、半期毎）な予算執行状況の把握により、予算規律を守る。
- ・予算編成時のヒアリングにより、効率的な支出バランスを図り、支出を抑制する。

(8) 学生数の現状及び目標

	1 年	2 年	3 年	4 年	合計	定員充足率
2022 年度(令和 4 年)	76	74	55	39	244	76.3%
2023 年度(令和 5 年)	80	80	74	55	289	90.3%
2024 年度(令和 6 年)	80	80	80	74	314	98.1%
2025 年度(令和 7 年)	80	80	80	80	320	100.00%

3. 上越看護専門学校

(1) 入学定員の確保

- ① 広報活動の充実。
 - ・志望者減少の分析を行い、対応策を検討する。
 - ・各種広告媒体・SNS を積極的に活用し、効果的な広報活動を行う。
 - ・進路ガイダンスは積極的に参加し、学校訪問を計画的に実施する。
 - ・社会人を対象とした広報活動を推進する。
 - ・近県への広報活動を拡大する。
- ② 地域と一体となった取り組みの推進
 - ・ボランティア活動の積極的な推進を図る。
 - ・教養研修、看護学演習などでも地域の人を巻き込んで実施できるよう検討を進める。

(2) 教育環境の整備

- ① 建物の経年劣化（築 44 年）に伴う改修の実施
 - ・中央階段及び 1 階東側廊下の壁面改修、職員玄関風除室改修、たて型ブラインド取替
- ② 教育研究用備品の整備
 - ・妊婦体験セットの入替（京都科学 F25）
 - ・消耗品、備品整備（予算の範囲内で整備）
- ③ 危機管理体制の整備
 - ・感染症対策の強化（計画的な抗原検査キットの確保、検査受検のための体制づくり）
 - ・自然災害時対応マニュアルの運用と評価

(3) 教育活動の充実

- ① 臨地実習の現状と課題を明確にし、体制強化を図る。
 - ・新型コロナ感染症下における学内実習の検討（教授方法の共有、模擬患者の検討）
 - ・実習指導教員との協働の促進（役割の再検討、学習会の開催、意見交換の実施）
- ② 教員の教育実践能力の向上
 - ・目標管理シートの修正と運用（学会等参加後の報告会実施、自己評価による面談実施）
 - ・研究授業の継続（研究授業規程による研究授業・協議会の実施）
- ③ 国家試験対策の強化
 - ・チューター制度を継続する。
 - ・オンラインセミナーを継続し内容検討を行う。

(4) 組織の活性化

- ① 新カリキュラムの運営と評価
 - ・社会人基礎力・看護実践力のレベル目標の評価を行う。
 - ・新カリキュラムにおける新設科目の運営と評価を行う。
- ② 職員のモチベーション維持・向上

- ・教職員の行事の企画と実施を推進する。
 - ・各自の目標に則った学会・研修会・講習会への参加を促す。
- ③ワークライフバランスの充実
- ・年休取得率の向上を図る。

(5) 学生数の現状及び目標

	1年	2年	3年	合計	定員充足率
2022年度(令和4年)	25	33	32	90	75.0%
2023年度(令和5年)	35	25	33	93	77.5%
2024年度(令和6年)	38	35	25	98	81.7%
2025年度(令和7年)	40	38	35	113	94.2%

II 法人の概要

(1) 法人の沿革

1992年4月	社会福祉法人長岡福祉協会長岡福祉専門学院開校。介護福祉学科を設置。
1995年4月	看護学科を設置・併設し、校名を長岡看護福祉専門学校に改称。
2005年4月	学校法人崇徳医療福祉学園設置認可。長岡看護福祉専門学校設置者を同学園に変更。
2008年4月	上越看護専門学校開校。看護学科を設置。
2010年4月	学校法人長岡総合学園と合併し学校法人悠久崇徳学園を設立。設置校は長岡看護福祉専門学校、上越看護専門学校、悠久山栄養調理専門学校、長岡美容専門学校との4校となる。
2014年7月	学校法人悠久崇徳学園から学校法人長岡総合学園が分離。設置校は長岡看護福祉専門学校、上越看護専門学校の2校となる。
2017年4月	長岡看護福祉専門学校 介護福祉学科 入学定員を30名に変更。
2018年8月	長岡崇徳大学 設置認可。
2019年4月	長岡崇徳大学 開学。看護学部看護学科を設置。 長岡看護福祉専門学校看護学科 募集停止（大学新設に伴う）。
2021年3月	長岡看護福祉専門学校看護学科廃科（介護福祉学科単科となる）。
2021年4月	長岡看護福祉専門学校を長岡崇徳福祉専門学校に校名変更。
2022年4月	長岡崇徳福祉専門学校を社会福祉法人長岡福祉協会へ移管。設置者変更予定。

(2) 設置する学校・学部・学科

設置する学校	設置年月	学部・学科等	修業 年限	入学 定員	収容 定員
長岡崇徳大学	2019年4月	看護学部 看護学科(2019年4月)	4年	80人	320人
上越看護専門学校	2008年4月	看護学科(2008年4月)	3年	40人	120人

(3) 学校・学部・学科等の学生数の状況 (2022.3.1時点)

長岡崇徳大学

(単位：人)

	入学定員	1年	2年	3年	4年	計	収容定員	充足率
看護学部看護学科	80	74	55	39	-	168	240	70.0%

上越看護専門学校

(単位：人)

	入学定員	1年	2年	3年		計	収容定員	充足率
看護学科	40	33	33	35	-	101	120	84.2%

(4) 役員の概要 (2022.3.1時点)

【定員数】理事8～9名 監事2名 【現員数】理事8名 監事2名

【重任後の任期】2020.5.30～2022.5.29

区分	氏名	常勤・非常勤 の別	就任年月日	重任年月日	選任区分等
理事長	田宮 崇	非常勤	2010.4.1	2020.5.30	評議員会選任
常務理事	森 啓	常勤	2016.5.30	2020.5.30	長岡崇徳大学学長
常務理事	内山 聖	常勤	2020.5.30		理事会選任
理事	巻渕 隆夫	非常勤	2018.8.31	2020.5.30	上越看護専門学校校長
理事	小坂 拓	非常勤	2017.10.11	2020.5.30	評議員会選任
理事	田宮 由紀子	非常勤	2017.7.25	2020.5.30	理事会選任
理事	的場 已知子	非常勤	2018.5.30	2020.5.30	理事会選任
理事	廣川 敢	非常勤	2011.9.22	2020.5.30	理事会選任
監事	河上 恭雄	非常勤	2018.5.30	2020.5.30	理事長選任
監事	五十嵐 芳人	非常勤	2019.9.1	2020.5.30	理事長選任

(5) 評議員の概要 (2022. 3. 1 時点)

【定員数】 17～19 名 【現員数】 17 名

【重任後の任期】 2020. 5. 30～2022. 5. 29

区分	氏名	就任年月日	重任年月日	選任区分	適用
評議員	田宮 崇	2010. 4. 1	2020. 5. 30	学識経験者 (理事会選任)	法人理事長
評議員	内山 聖	2017. 10. 11	2020. 5. 30	学識経験者 (理事会選任)	法人常務理事
評議員	廣川 敢	2011. 9. 22	2020. 5. 30	学識経験者 (理事会選任)	法人理事
評議員	的場 巳知子	2014. 7. 1	2020. 5. 30	学識経験者 (理事会選任)	法人理事
評議員	佐武 明	2010. 4. 1	2020. 5. 30	学識経験者 (理事会選任)	
評議員	井上 恵	2018. 5. 30	2020. 5. 30	学識経験者 (理事会選任)	
評議員	田中 憲一	2010. 4. 1	2020. 5. 30	学識経験者 (理事会選任)	
評議員	齋藤 智	2019. 9. 1	2020. 5. 30	学識経験者 (理事会選任)	
評議員	小見 誠	2020. 5. 30		学識経験者 (理事会選任)	法人事務局長
評議員	田宮 由紀子	2017. 7. 25	2020. 5. 30	学識経験者 (理事会選任)	法人理事
評議員	小坂 拓	2017. 10. 11	2020. 5. 30	設立趣旨賛同者 (理事会選任)	法人理事
評議員	京極 高宣	2018. 8. 20	2020. 5. 30	設立趣旨賛同者 (理事会選任)	
評議員	中村 悦子	2018. 8. 20	2020. 5. 30	設立趣旨賛同者 (理事会選任)	長岡崇徳大学看護学部学部長
評議員	横山 侑馬	2015. 4. 1	2020. 5. 30	卒業生 (理事会選任)	長岡看護福祉専門学校同窓会会長
評議員	森 啓	2016. 5. 30	2020. 5. 30	法人職員 (評議員会選任)	長岡崇徳大学学長 法人理事
評議員	巻 瀧 隆夫	2011. 5. 23	2020. 5. 30	法人職員 (評議員会選任)	上越看護専門学校 校長、法人理事
評議員	江口 郁子	2019. 9. 1	2020. 5. 30	法人職員 (評議員会選任)	長岡崇徳福祉専門学校 校長

(6) 2022 年度教職員の見込

長岡崇徳大学

(単位：人)

学部	区分	教授	准教授	講師	助教	小計	助手	合計	職員
看護学部	専任	13	2	3	9	27	5	32	14
	計	13	2	3	9	27	5	32	14

上越看護専門学校

(単位：人)

学科	区分	校長	副校長	教務主任	教員	合計		職員
看護学科	専任	1	1	1	7	10	-	5
	計	1	1	1	7	10	-	5